

増大特集

若手整形外科医が知りたいこと・ エキスパートが伝えたいこと

企画：土屋 弘行・山本 憲男

整形外科を歩み始めた若い医師が具体的に学びたいこと、エキスパートが後輩たる整形外科医に今こそ伝えておきたいこと―「臨床整形外科」今年の増大号は“two-way”の熱い特集をお届けします。診断・治療・フォローの3章建てに、アンケートで明らかにされた若手医師が“知りたい”42項目をぎゅっと収載。簡便に短期間で理解できるよう丁寧に解説します。そしてエキスパートにも研修医の時代があり、振り返れば「こうしておけばよかった」「あれがあってこそ今がある」がたくさん。その知恵と経験を「メッセージ」と「コラム」で惜しみなくシェアします。疑問に思っていることをそのままにしない、1歩1歩前進するあなたのための特集です。

1 章 診断

自分で上手に撮る X 線像のコツ―当直や術後に単純 X 線を自分で撮るときに、各部位の正しい画像を得るためのコツ……………古川 博明

新時代の運動器超音波診療
―必要な準備と超音波ガイド下インターベンションのコツ……………中瀬 順介・他

頻用する腫瘍マーカーの種類と使い分け……………林 克洋

整形外科日常診療に有用な MRI ―依頼書の書き方も含めて……………奥田 美穂

病理依頼書の書き方と病理診断……………野島 孝之

整形外科救急に来院する他科疾患……………安竹 秀俊

緊急で診断し対処すべき整形外科疾患……………高原 俊介

覚えておくとい整形外科医も遭遇する皮膚科疾患……………足立 剛也

覚えておくとい整形外科医も遭遇する膠原病内科疾患……………川野 充弘・他

覚えておくとい整形外科医も遭遇する脳神経内科疾患……………園生 雅弘

2 章 治療

整形外科領域における消毒薬の種類と使い分け……………井上 大輔・他

整形外科感染症の考え方と抗菌薬の使い方……………加藤 大三

局所麻酔薬の種類と実際の使い分け……………徳海 祐史

局所投与に用いるステロイド薬の種類と実際の使い分け……………西村 立也

外来で使う鎮静薬・鎮痛薬の実際の使い方……………小杉 志津子

縫合糸の種類と使い分け……………原藤 健吾

創傷被覆材の種類と使い分け……………多田 薫

人工骨の種類と使い分け……………三輪 真嗣

初学者でも習得しやすい、外来で頻用するテーピング法……………木村 豪志

初心者が最初に覚えておくとい便利なエコーガイド下注射……………岩崎 博・他

骨折に対する牽引の種類、適応、その実際……………高木 泰孝

骨折手術のためのプレートの種類、機能と使い方……………林 博志

骨折手術のためのスクリューの種類、特徴と使い方……………塩田 直史

骨折手術のための髄内釘の種類、特徴と使い方……………新倉 隆宏・他

創外固定の種類、特徴と使い方	松原 秀憲・他
LIPUS の適応、使用を考えるべき骨折型とやめるタイミング	高田 宗知
DVT の診断と対処法	中村 琢哉
術中出血と術後貧血への対処法	加藤 仁志・他
術後せん妄への処方と対処法	久保 馨彦・他
下肢骨骨折後の骨癒合過程および段階的荷重方法の実際—理学療法的な見地から—	八幡 徹太郎・他
術後可動域訓練の行い方	山口 朋子・他

3章 フォロー

非専門医の小児および成人脊椎・脊髄疾患に対する外来フォロー	出村 論・他
非専門医による関節症例外来フォローのポイント	星野 裕信
非専門医の骨粗鬆症例外来フォロー	萩野 浩
整形外科医の関節リウマチ診療	尾島 朋宏
非専門医の腫瘍症例外来フォロー	武内 章彦
感染症例の外来フォロー—関節炎・骨髄炎を含む—	善家 雄吉
肩関節脱臼の外来でのフォローにおける留意点	大木 聡
若手整形外科医が知っておくべき骨折症例外来フォローのための基礎知識	宇田川 和彦
後で困らないための交通事故診療	山下 仁司
後で困らないためのカルテ記載のポイントと実際	大磯 義一郎

※都合により掲載論文が変更になることがあります